

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2026/10/19号

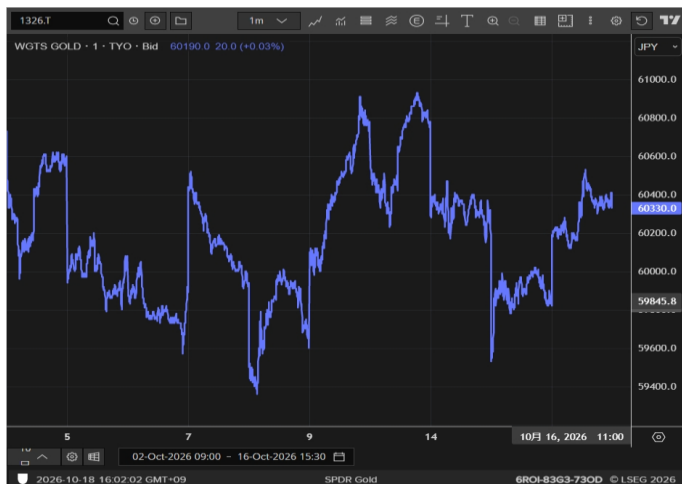
一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



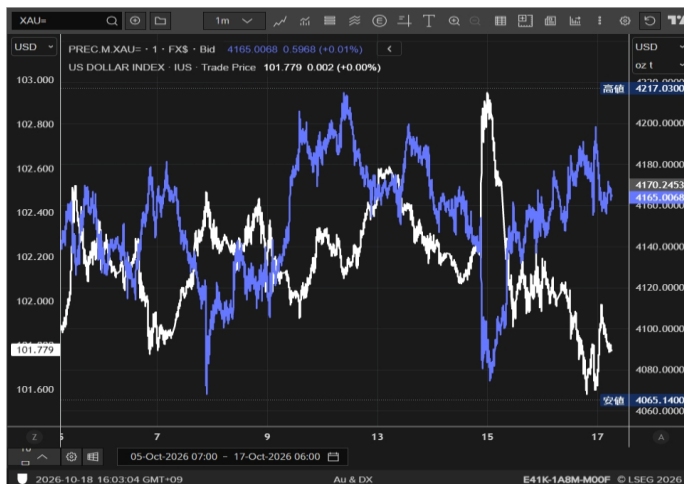
【ゴールドマーケットの現状】

ゴールドは4100-4200ドルレンジ続く

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



また先週もゴールドは4100-4200ドルレンジでした。先週も先々週と同じように一度4100ドルを割り込みました。その原因も時間も非常に似ています。先々週はFOMC議事録がその原因でしたが、先週はCPIが原因となりました。両方ともデータが出た瞬間に大きく売られました。おそらく文言に反応したAIによる売りではないかと推測します。そして両方とも4100ドル割れは短命であったことまで同じです。やはり4100ドル割れには中央銀行を中心とする買いが並んでおり、反射的な売り以外に売り続かず、結果的にほんの短い間で4100ドル以上に戻しました。二週間連続で下値の固さを印象づけたのではないのでしょうか。また、高値は4217ドルとでしたが、下値の4100ドル割れと同じく4200ドルを超えたレベルは維持することはできませんでした。なかなかこの4100-4200ドルレンジを抜けるのはまだ厳しそうです。4100ドル割れの買いが中央銀行をはじめとする長期的投資家だとすれば4200ドルの頭を重たくさせているのは金利の上げを材料にして売る短期的投資家。その売りの場は先物市場であるComex。9月に入ってから7週連続で投資家ロングポジションは減少しており、その売りの総量は125トンとなっています。本格的にゴールドが4200ドルを超えて上げるためにはこの短期投資の動きが売りから買いへと転換する必要があるでしょう。そのためのきっかけになるとすれば、12月のFRB金利上げの回避などの見込みが出るような出来事が必要でしょう。あとは、いくら売っても4100ドルから下げないという今の状況に、短期筋が売りがだめなら買いで、というショートカバー、そしてロング構築となれば現在のレンジは上に抜けることとなるでしょう。ただ、長期金利が高どまりしている現状では短期筋はショートをキープすることが続くでしょう。とするとこの「綱引き状態」は続き、まだしばらくこのレンジは続きそうです。長期投資家としては4100ドル割れで買うチャンスを待つ、でしょうか。短期ではこの4100-4200ドルレンジ取引もありかと思います。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

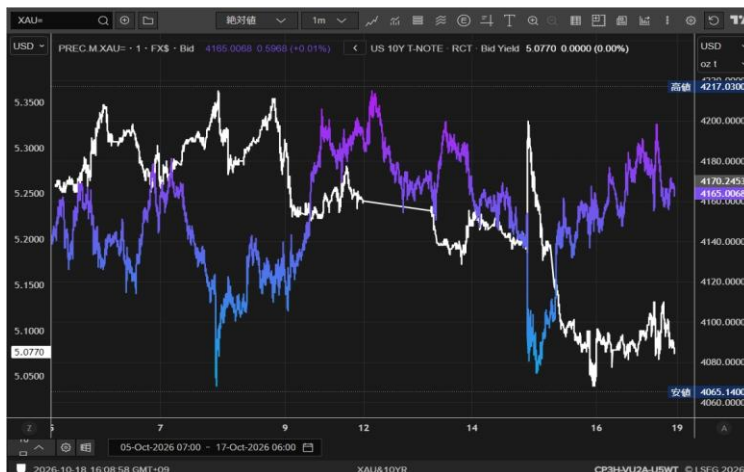
【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

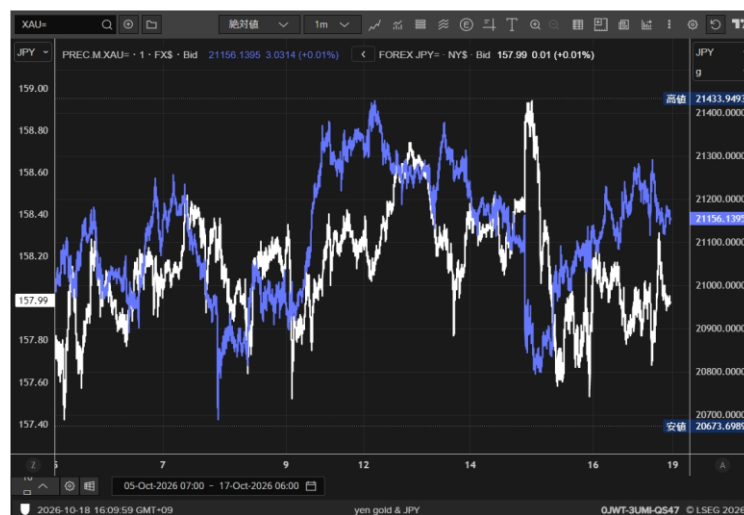
シルバーはふたたび60ドルを割り込み、ゴールドの戻りにくらべて戻りが弱い状況がはっきりとしました。金銀比価は73対1まで上昇。これは昨年11月以来のシルバー割安レベル。ゴールドの中央銀行のような存在がないことが大きな要因ですが、割安レベルにあるシルバーは、ディップを拾いたいレベルです。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで